

伊根浦地区農泊推進地区協議会

— 『泊食分離で船屋群が滞在エリアへ変貌』 —



若狭湾に沿って230軒が立ち並ぶ「舟屋」



舟屋を改修したモデル宿泊施設



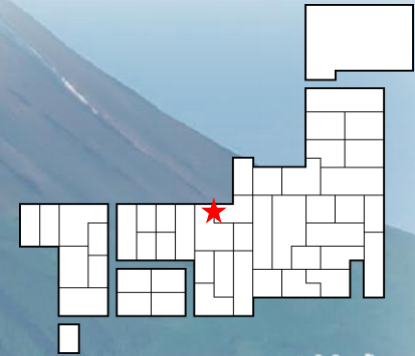
小さなかご網漁「もんどり」体験

ビジネス・
イノベーション部門

農泊

農村文化体験

地産地消



いねちょう

所在地：京都府 伊根町

概要

- 地域内に230軒が立ち並ぶ舟屋を活用した宿泊施設と食事施設を整備。宿泊と食事を別施設で提供する「泊食分離」の実現によって宿泊施設の開業を促進。
- 町、酒蔵、水産関係者、交通事業者や金融機関等と連携し地域全体での農泊を推進。個人宅での小さな漁業「もんどり」、漁具づくり、刺身づくりなどの体験を提供。

成果

- 地域内の宿泊施設の売上が約8千万円（平成29年度）から約1.2億円（令和3年度）に増加。
- 地域内の宿泊施設数は、15軒（平成29年度）から31軒（令和3年度）に増加し、延べ宿泊数は約6千人（平成29年度）から約8千人（令和3年度）に増加。